

平成27年度徳山下松港・宇部港における石炭サプライチェーンの継続に関する検討会

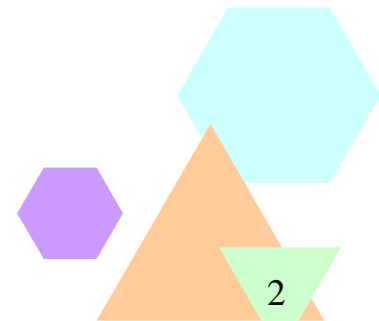
## ワークショップ結果報告

平成28年3月15日

# コールセンター、港湾機能が長期間停止し続けることによる影響

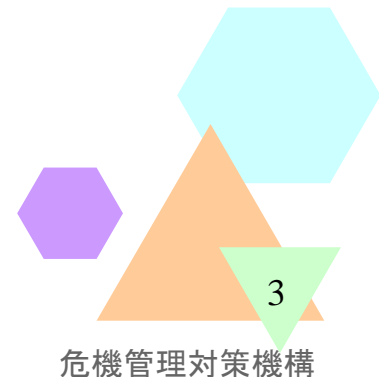
- ▶ 事業者、行政機関の自組織にどんな影響がありますか？
- ▶ 市、県等の地域にどんな影響がありますか？
- ▶ 社会及び市民生活にどんな影響がありますか？

影響



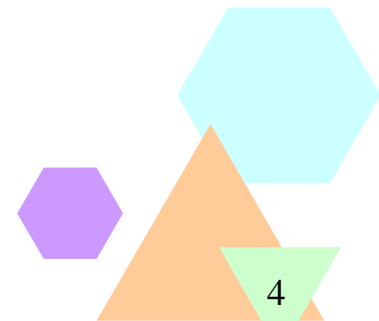
# コールセンター、港湾機能が長期間停止し続けることによる影響

- ▶ 事業者の自組織にどんな影響がありますか？
  - ▶ ■ 自家発電、ボイラーが止まり、工場で生産できなくなる
  - ▶ ■ 港湾から出荷できなくなる
  - ▶ ■ 新たな入荷ができなくなる
  - ▶ ■ 減収減益
  - ▶ ■ 最悪倒産



# コールセンター、港湾機能が長期間停止し続けることによる影響

- ▶ 行政機関の自組織にどんな影響がありますか？
  - ▶ ■ ゴミ焼却場が稼働できなくなる
  - ▶ ■ 水道水が作れなくなる
  - ▶ ■ 下水処理が出来なくなる
  - ▶ ■ 事業者からの税収が減る
  - ▶ ■ 失業者が増加する



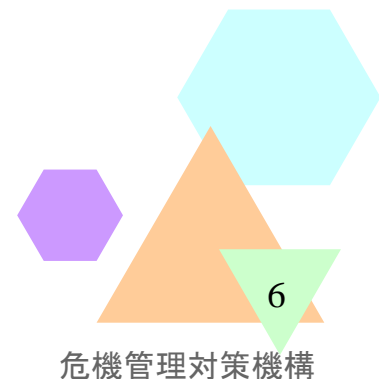
# コールセンター、港湾機能が長期間停止し続けることによる影響

- ▶ 市、県等の地域にどんな影響がありますか？
  - ▶ ■ 発電所が止まることにより、供給先の施設・企業が止まる
  - ▶ ■ 港湾物流が停止する
  - ▶ ■ 他社・他地区へ仕事が流れる
  - ▶ ■ 人口が減少する
  - ▶ ■ 地域が衰退する
  - ▶ ■ 地域のブランド力が低下（港・企業・行政）する



# コールセンター、港湾機能が長期間停止し続けることによる影響

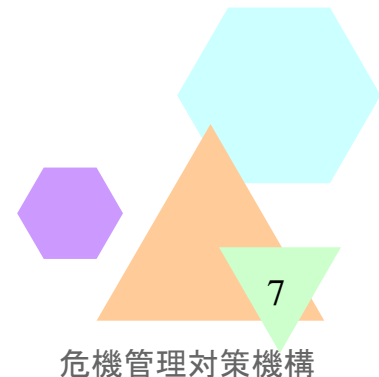
- ▶ 社会及び市民生活にどんな影響がありますか？
  - ▶ ■ 日本中の廃棄物が処理しきれない
  - ▶ ■ 飲料水の供給が出来ない
  - ▶ ■ 瀬戸内の化学産業が事業継続できなくなる
  - ▶ ■ 取引会社が連鎖的に倒産する



# コールセンター、港湾機能が長期間停止した際に、関係者で連携し合えること

- ▶ どんなことで、どんな連携がし合えますか？
  - ▶ 情報
  - ▶ 人
  - ▶ もの
  - ▶ その他

連携事項

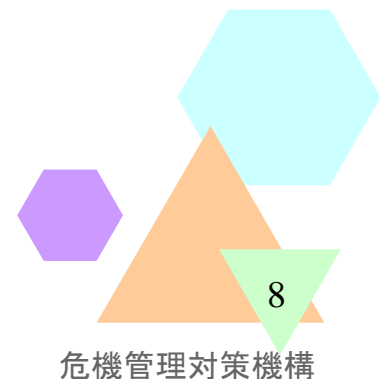


# コールセンター、港湾機能が長期間停止した際に、関係者で連携し合えること

## ▶ 応援内容の整理

### ▶ 情報

- ▶ ■ 被害状況・程度の情報共有
- ▶ ■ 何が足りないか情報共有
- ▶ ■ 稼働設備の情報共有
- ▶ ■ 在庫品リストの共有
- ▶ ■ 石炭の品質情報の共有



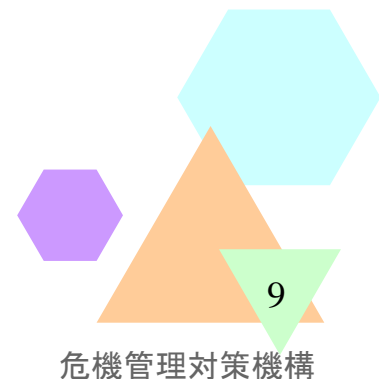


# コールセンター、港湾機能が長期間停止した際に、関係者で連携し合えること

## ▶ 応援内容の整理した結果

### ▶ 人

- ▶ ■ 作業者の融通
- ▶ ■ 技術者の派遣
- ▶ ■ 全国支店からの人の派遣（救助・積卸作業）

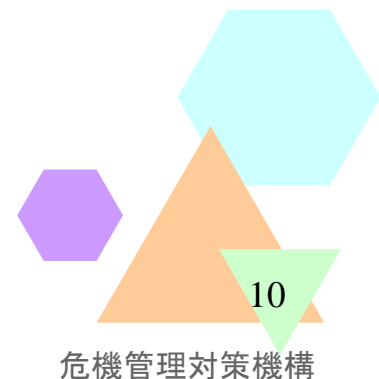


# コールセンター、港湾機能が長期間停止した際に、関係者で連携し合えること

## ▶ 応援内容の整理した結果

### ▶ もの

- ▶ ■ 備蓄品の融通
- ▶ ■ 建設重機の提供
- ▶ ■ 輸送船の融通
- ▶ ■ 石炭融通



# コールセンター、港湾機能が長期間停止した際に、関係者で連携し合えること

## ▶ 応援内容の整理した結果

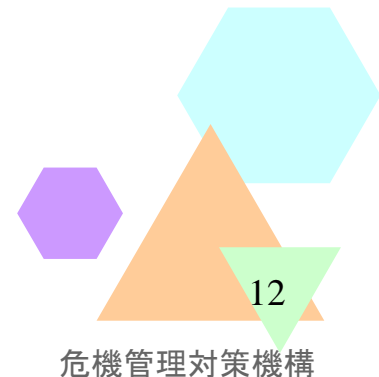
### ▶ その他

- ▶ ■ 融通に関する包括契約書の策定
- ▶ ■ 情報共有システム
- ▶ ■ 県・市の災害対策本部の連携

# コールセンター、港湾機能が長期間停止した際に、関係者で連携し合えること

- ▶ ホームページ上にお互いの情報を共有し合う仕組みづくり
- ▶ ホームページの開設と書き込み可能な掲示板の活用
  - ↓ 次年度
- ▶ 机上演習で確認

情報共有



# コールセンター、港湾機能が長期間停止した際に、関係者で連携し合えること

- ▶ 災害時にお互いの資源を融通し合う仕組みづくり
- ▶ 災害時応援協定の締結
  - ↓ 次年度
- ▶ 机上演習で確認

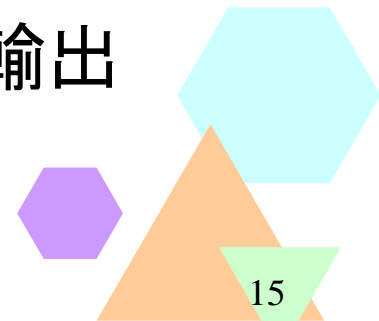
災害時の連携し合える関係をいかに日頃の事業競争力強化、企業価値向上につなげることができるかアイデア出し

- ▶ どうすれば事業競争力を強化できますか？
- ▶ どうすれば企業、港湾、地域の価値が向上できますか？

アイデア

災害時の連携し合える関係をいかに日頃の事業競争力強化、企業価値向上につなげることができるかアイデア出し

- ▶ どうすれば事業競争力を強化できますか？
  - ▶ ■ 企業連携により共同輸送など融通を図る。コストを下げる。
  - ▶ ■ 石炭取扱企業の横の連携組織（石油連盟のようなもの）
  - ▶ ■ 緊急時備蓄基地化表明による税制優遇
  - ▶ ■ 海外から新規顧客を獲得
  - ▶ ■ ソフトウェア（ノウハウ）の構築とその輸出



災害時の連携し合える関係をいかに日頃の事業競争力強化、企業価値向上につなげることができるかアイデア出し

▶ どうすれば企業、港湾、地域の価値が向上できますか？

- ▶ ■ 企業・自治体広域的な防災協定
- ▶ ■ 海のネットワーク 四国九州の連携大分→松山→徳山→北九州直線距離6時間くらいのところであるんな対応ができる(地域おこしにもつながるかも)
- ▶ ■ 災害に強い石炭コンビナートとの評判を広く宣伝することで、新たな企業立地を促進(行政)
- ▶ ■ 先進的な復旧・企業連携の実践例を最新例としてPR(出版・講演会など)
- ▶ ■ 表彰を受ける(BCAOアワード)



災害時の連携し合える関係をいかに日頃の事業競争力強化、企業価値向上につなげることができるかアイデア出し

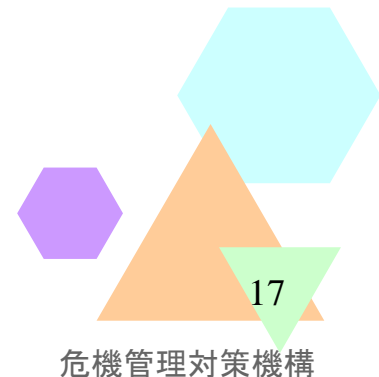
- ▶ アイデアレベルから、実行可能な日頃の事業競争力強化、企業価値向上につながるプロジェクトをスタートとする。

↓ 次年度

- ▶ 【港湾地域連携BCM】(仮称)にチャレンジ
  - ▶ 協議会にて連携の仕組みづくり(継続戦略構築)
  - ▶ 地域連携の机上演習
  - ▶ 儲かる港湾BCP作成

↓ 価値を向上するために

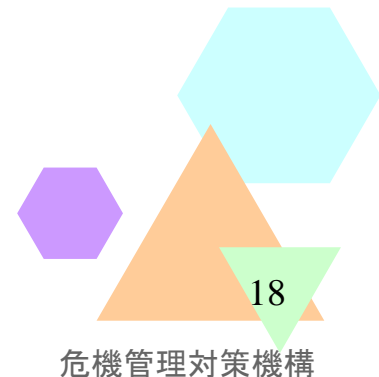
- ▶ BCAOアワード2016に応募



# 日頃の事業競争力強化を向けた【港湾地域連携 BCM】(仮称)へ取り組むことによるメリット

- ▶ 将来のビジネスインパクトを軽減するためには?
  - ▶ 目標復旧時間が延びる (再開するまでの余裕ができる)方法
- ▶ どこで(どうなれば)儲かる?
- ▶ 行政機関、地域経済への効果?
  - ▶ 経済波及効果?
  - ▶ 雇用創出効果?
  - ▶ 市税収入?

メリット



# 日頃の事業競争力強化に向けた【港湾地域連携 BCM】(仮称)へ取り組むことによるメリット

- ▶ 将来のビジネスインパクトを軽減するためには?
  - ▶ ■ 在庫量代替性を確保する意味でコールセンターの拡大

# 日頃の事業競争力強化を向けた【港湾地域連携 BCM】(仮称)へ取り組むことによるメリット

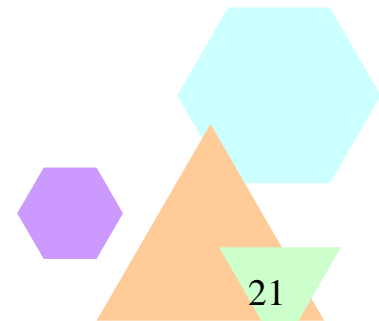
## ▶どこで(どうなれば)儲かる?

- ▶ ■炭種を揃えた共同購入
- ▶ ■共有・連携によるコストの削減
- ▶ ■ BCMに取り組む港湾では、安全性の高さから荷役量が増える
- ▶ ■ 企業同士がリスクマネジメントで得た経験から、日常業務でコスト削減などメリットを生み出すことを検討する。(流通・人材・材料など)
- ▶ ■ BCPシステム(P=ポイント)山口方式数値化・アイデアの地域保険・地域ブランドとも関連します。
- ▶ ■ ソフト構築で得られる信用・ジャパンブランド輸出  
人・増収・増益

# 日頃の事業競争力強化を向けた【港湾地域連携 BCM】(仮称)へ取り組むことによるメリット

## ▶ 行政機関、地域経済への効果？

- ▶ ■ 訓練で得た顔の見える関係の構築
- ▶ ■ 官民によるビジネスコミュニティの形成(有事も平時も)→地域の強靱力
- ▶ ■ 安全・安心な石炭コンビナートに人材が集まる
- ▶ ■ 街がにぎやかになる(飲み屋が増える。若者が出て行かなくなる)



# 日頃の事業競争力強化を向けた【港湾地域連携 BCM】(仮称)へ取り組むことによるメリット

▶ 「業界初」の儲かるBCの視点を活用した「山口方式」の構築・実践



▶ 国内外へ情報発信 → 価値向上



▶ JAPANブランドとして海外へ売り込み

▶ 事業競争力強化

